

一般社団法人 J-CAPTA 総会記念 公開講座のご案内

このたび一般社団法人 J-CAPTA (ジェイキャプタ)の定時総会新潟開催を記念して、公開講座を開催します。ぜひご参加ください。

会場：新潟市総合福祉会館 5 階 (新潟市中央区八千代 1-3-1) / 申込方法：裏面です

7 月 21 日 (土) 10:30~12:30 (開場 10:00) 参加費 1,000 円

講演&インタビュー 「糸魚川事件の弁護人を引き受けて～性的虐待に対する司法の偏見と無理解の厚い壁」 講師：黒沼有紗さん(弁護士)



インタビュー：石附幸子(J-CAPTA アクションディレクター)

【講師紹介】早稲田大学法学部、新潟大学大学院(実務法学研究科)卒業。新潟市内の法律事務所に勤務ののち、2014年あおい総合法律事務所設立。今年2月、新潟地方裁判所が被告女性(30歳)に懲役4年を言い渡した、義父(67歳)との間に生まれた乳児を出産直後に殺害・遺棄した事件を担当。被告は13歳から10年以上にわたる義父からの「性的虐待の被害者である」という立場を貫き、懲役3年の執行猶予付き判決を求めたが情状酌量は付かなかった……。現在、新潟県弁護士会子どもの権利委員会副委員長、子どもセンターぼると理事。

7 月 22 日 (日) 11:00~12:30 (開場 10:45) 参加費 1,000 円

対談講演 「『沈黙をやぶって』から 25 年、性暴力加害ティーンズの回復プログラム開発までの軌跡」

講演：森田ゆりさん(エンパワメント・センター主宰) & 対談：岩城正光さん(弁護士)



【講師紹介】森田ゆりさん：米国と日本で、多様性人権啓発、子ども・女性への虐待防止専門職の養成に30年以上携わる。その間7年間カリフォルニア大学主任研究員として、多様性、人種差別、性差別など人権問題の研修プログラムの開発と大学教職員への研修指導に当たる。1997年にエンパワメント・センターを設立し、行政、企業、民間の依頼で、多様性、人権問題、虐待、DVなどをテーマに日本全国で精力的に研修・講演活動をしている。参加型研修プログラムの開発、及びそのトレーナー、ファシリテーター人材養成のパイオニア。J-CAPTA 名誉顧問。

【講師紹介】岩城正光さん：愛知県弁護士会に所属し、1995年から子どもの虐待防止の市民活動(CAPNA)とともに、家族問題やDV、少年事件を専門とする弁護士活動を展開。家庭支援のあり方、子どもの自立支援など、対人援助に向けた司法福祉をライフワークにしている。平成25年6月から平成28年5月まで名古屋市の副市長に就任していた(健康福祉局・子ども青少年局・教育委員会・病院局を所管)。子ども人権教育(とりわけインクルーシブ教育)や福祉施策を勉強している。こうのとりのゆりかご(赤ちゃんポスト)を愛知県下には是非とも作りたいと願っている。元CAPNA理事長・元名古屋市副市長、J-CAPTA 理事。



7 月 22 日 (日) 13:30~15:00 (開場 13:15) 参加費 1,000 円

研修 「助成申請書の書き方講座」



講師：川北秀人さん(IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]代表者)

【講師紹介】1964年大阪生まれ。87年に京都大学卒業後、(株)リクルートに入社。国際採用・広報・営業支援などを担当し、91年に退職。その後、国際青年交流NGO「オペレーション・ローリー・ジャパン」の代表や国会議員の政策担当秘書などを務め、94年にIIHOEを設立。NPOや社会責任志向の企業のマネジメント、市民・事業者・行政などが総力を挙げて地域を守り抜く協働・総働の基盤づくり、企業のみならず、NPOや自治体における社会責任(CSR・NSR・LGSR)への取り組み推進を支援している。前J-CAPTA理事長。

ジェイ キャプタ

主催：一般社団法人 J-CAPTA (Japan CAP Training & Action)

問合せ TEL/FAX：011-666-8517 メール：j-capta@j-capta.org

協力：NPO法人 子ども・人権ネット CAP・にいがた(025-265-1617)

後援：認定NPO法人 新潟NPO協会

申込みFAX011-666-8517 または メール j-capta@j-capta.org へ

参加する方のお名前とご連絡先をお知らせください

7/21(土)午前講演	
7/22(日)午前講演	
7/22(日)午後研修	テキストは『ソシオ・マネジメント』創刊号(「社会を変える5つの原則 組織を育てる 12のチカラ」)です。 □持参する/□注文する ()冊 *会場割引税込 1,500 円

※参加費は当日会場でお支払いください。折り返しのご案内は、ありません。どうぞ会場へ直接お越しください。

会場のご案内**新潟市総合福祉会館**

(新潟市中央区八千代 1-3-1)

TEL:025-248-7161)

新潟駅万代口から 15 分(約 600m)

バスセンターから 5 分(約 400m)



CAP とは……Child Assault Prevention (子どもへの暴力防止) の頭文字をとったもので、子どもたちがいじめ、痴漢、誘拐、虐待、性暴力 といったさまざまな暴力から自分を守るための人権教育プログラムです。子どもを対象にしたプログラム (子どもワークショップ) では、就学前、小学生、中学生、障がいのある子ども、児童養護施設の子どものためにそれぞれ発達段階にふさわしい寸劇、歌、人形劇、討論などを盛り込んで、子どもを怖がらせることなく暴力防止の具体的対処法を教えます。従来の「～してはいけません」式の危険防止教育とは根本的に異なり、「～することができるよ」と身を守るための行動選択を練習します。安心、自信、自由の人権を子どもたちに繰り返し伝えることで、全ての子どもたちが本来持っている「生きる力」を引き出すプログラムです。学校や保育園・幼稚園をキーステーションとして、子ども・教職員・保護者に研修ワークショップを提供します。

CAP ワークショップのお問合せは地域の CAP グループへ <http://j-capta.org/>

J-CAPTA (Japan CAP Training & Action) はCAPプログラムの使用に関する権限を持つICAP (International Center for Assault Prevention) から認可された日本のCAPトレーニングセンターです。子どもへの暴力のない社会、子どものエンパワメントを目指し、CAP トレーニングの実施と社会変革のアクションを広げます

総合インフォメーション j-capta@j-capta.orgホームページ <http://j-capta.org>Fb <https://www.facebook.com/JapanCapTrainingAction/>